

はばたき

福祉会・

はばたき
職業センター
5つの誓い

1. 私たちは、一人はみんなのために、みんなはひとりのために働きます。（支え合いと連帯）
2. 私たちは、どのような環境のもとでも、その人らしい生き方を認め、可能性を信じ、その能力を育む努力を続けます。（生きがいと可能性の追及）
3. 私たちは、いつでもどこでも誰もが安心して暮らせる地域社会をめざします。（心豊かな社会の創造）
4. 私たちは、社会の一員として自ら考え、行動し、前向きに生きる開拓者をめざします。（開拓者としての心得）
5. 私たちは、生命の尊さ・個人の幸せを求めつつ、社会に貢献することをめざします。（幸福の追求と社会貢献）



スポーツを楽しむ……

3年ぶりの大会は大盛り上がり！

【詳細は2面に記載】

悠々堅歩

“悠遊川柳会”

会長 廣田高児

悠遊川柳会は福祉センターで、第4火曜日に文芸川柳の勉強会を行っています。福祉センターまつりでは、川柳作品を短冊や色紙などで発表します。福祉センター1階で年3回短冊の展示の機会もあります。「広報やちよ」にも掲載されます。

川柳は約270年前に、庶民の文芸として江戸で発祥しました。川柳は人間の生活や心の動きを、素直な気持ちで、五七五のリズムで詠みます。川柳の基本は口語（話し言葉）です。日本語を話し、書くことが出来る人であれば、誰でも川柳が作れます。言葉を操り、文字を書きますので、ボケ防止にもなる知的趣味と、言われています。

川柳を書く句箋は、はばたき職業センターに作ってもらっています。今年の八千代川柳大会用の句箋の制作も、はばたき職業センターにお願いしました。そのお陰で川柳を楽しむことが出来ています。

川柳の要素は、ユーモアとリズムです。歌である都々逸（七七七五）のリズムを学び、川柳に生かすため、新年の例会では、都々逸も作ります。人気投票をして、赤い羽根募金の返礼品を上位の賞品にしています。

川柳は、江戸時代から庶民の感情、意識を代弁し、多くの共感を持って人々に親しまれて来ました。例えば、孝行のしたい時分に親は無し、など誰でも知っている川柳です。生活の中で、川柳を楽しんでみませんか。

1

音声訳・点訳有り 詳細は福祉会まで

official web site [はばたき職業センター](http://hukushikai.com) 検索

ブログ『はばたき日記』 随時更新中！

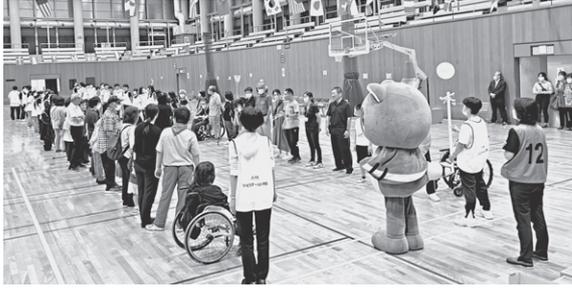
click

盛りあがった「秋」のイベント! 令和 5 年度八千代市障害者スポーツ大会

9 月 30 日(土) 八千代市市民体育館で「令和 5 年度八千代市障害者スポーツ大会」が開催されました。この大会は以前、八千代市身体障害者スポーツ大会として 45 回に亘り開催してきましたが、令和に入り新型コロナウィルス感染症が猛威を奮い、大会自体が 3 年間中止となっていました。今年、大会を企画するにあたって試行錯誤を重ね、すべての障害者を対象に、また障害のある・なしにかかわらず市民と一緒にやって行つて体験型の大会として開催しました。

・・・・・・・・・・・・・・・・

当日 1001 名の参加者の他、競技指導者・ボランティアなど 89 名の協力があり、総勢 1900 名の大会となりました。体験会ではポッチャ・車イスバスケットボール・フライングディスクの 3 つのパラスポーツを体験していただき、最後は身体障害者スポーツ大会恒例種目であったレクリエーション……玉入れとバトンリレーをボランティアも一緒にやって全員で行いました。



◇ポッチャ

初めて会う方たちと即席チームを作り、試合形式で行いました。車イスでも、視覚障害者も、聴覚障害者も、子供も皆一緒に遊ぶことができました。各チーム大変盛り上がりを見せていました……。



◇車椅子バスケットボール

競技用の車イスを乗りこなすにはちょっとした時間が足りませんが、パスにドリブル、シュートまで千葉ホークス選手の丁寧な指導で皆プロ選手? になりました……。



◇フライングディスク

真つすぐ飛ばすにはちよつとコツを知る必要があると思いますが、思い思いに楽しみました……。



《参加者の声》

皆と一緒に参加・経験出来たことがとても良かったという声が一番多くありました。

《ありがとうございました》

- 競技指導およびボランティアで大勢の方々に協力いただきました。
 - ポッチャ……市スポーツ推進委員
 - バスケット……千葉ホークス
 - 八千代リハビリテーション学院
 - ボーイスカウト八千代第 4 団
 - 個人ボランティア
 - チーバくん、やっちくん
- また用具など千葉県立八千代特別支援学校・千葉県障害者スポーツレクリエーションセンター・八千代市教育委員会から協力いただきました。

(順不同・敬称略)

本紙を通じて紹介とお礼申し上げます。ありがとうございました……。

はばたき 歳時記

★喪中はがきのご注文承ります

施設印刷部門では喪中はがき印刷のご注文を承っております。用紙も銀枠のみのシンプルなものや絵柄入り等ご用意し、文面やレイアウト等のご相談にも応じますのでお気軽にお問い合わせください。

★秋の園芸販売情報!

【八千代台ユアエルム】

日 時 10 月 21 日(土)〜27 日(金)
10 時〜15 時頃

場 所 八千代台ユアエルム 1 階正面
入口脇のバス停前

パンジー・ビオラを中心に販売を行います。当施設の草花は「長期間キレイな発色で咲く」と好評をいただいております。

【ふれあいフェスタ】

日 時 10 月 28 日(土)

場 所 八千代台小学校校庭

(雨天時は体育館)

八千代台西北支会による「ふれあいフェスタ」にて園芸販売を行います。

【八千代台ユアエルムオータムフェア】

日 時 10 月 29 日(日)

場 所 八千代台ユアエルム屋上広場

八千代台ユアエルムの「オータムフェア」にて施設で収穫した野菜の販売を行います。各イベントでは様々な催し物も行われておりますので、近隣の方は是非足を運んでみてはいかがでしょうか。また、米本にある施設温室でも草花等の直売をしておりますのでお気軽にお立ち寄りください。

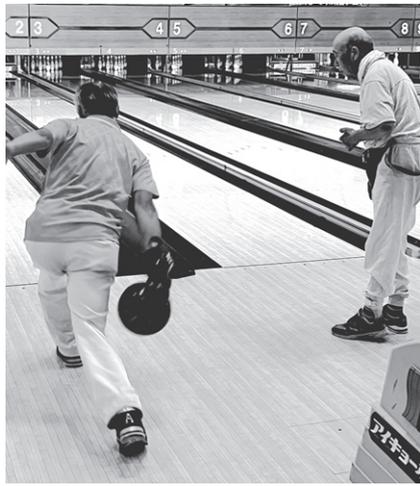
9月の足跡

◇ガイドヘルパー会議開催!

9月7日(木)総勢20名で令和5年度第1回ガイドヘルパー会議を行いました。新しく登録されたヘルパーの紹介から始まり、派遣実績などを事務局から報告した後、実際に業務を行う中で、どのようにトラブルを回避するのか! など、事例を交え、実践形式で行いました。業務を行う中では様々な場面が想定されることから、これからも安全にガイドできるよう共通理解を図りました。

◇ストライク!

9月16日(土)千葉県身体障害者福祉協会主催第43回ふれあい健康ボウリング大会に(会場・アイキョーボウル・印西市)八千代市から宮内弘幸さんが参加しました。八千代市からの参加は1名でしたが、多古町の方々と一緒にプレーを行い、宮内さんは見事相手を抑え、200点越えが出ました。全国大会の出場権は……。



◇筆談会

(中途失聴者・難聴者のつどい)

9月26日(月)今年4回目の『筆談会』を開催しました。筆談が初めて……という方もいました。が「やってみたい楽しかった!」という声がありました。当初参加者は私たち支援者のみだったから、どうしようと思っていましたが、中途失聴者・難聴身の参加があり、総勢12名で活動しました。



◇安全運転で!

9月、福祉有償運送事業のドライバーとして2名が新たに登録されました。

◇太田 克直様

◇平良三紀子様

今後共よろしくお願い致します。

身障相談

毎月末、金曜日を身障相談日と設定し、日々の悩みを共有できる場としています。相談員は障害当事者に担当していただいております。ぜひご活用下さい。
※現在新型コロナウイルスの感染状況から連絡は「きらめき支援センター」へ

わたしの暮らし

八千代で暮らす車イス常用者から生活体験談などをシリーズで掲載します。

“公共交通機関での出来事”

秋になり、外出の予定を立てている方も多いのではないのでしょうか!

20代の頃は怖いもの知らずで、一人で電車に乗り、様々な所へ出かけました。友人に会いに青森へ……パラリンピックの試合観戦に長野へ行ったこともありました。その頃は電車を利用する際、一週間に駅への連絡が必要でした。今では駅の利用もスムーズになり、駅の設備もバリアフリー化が進み便利になりました。

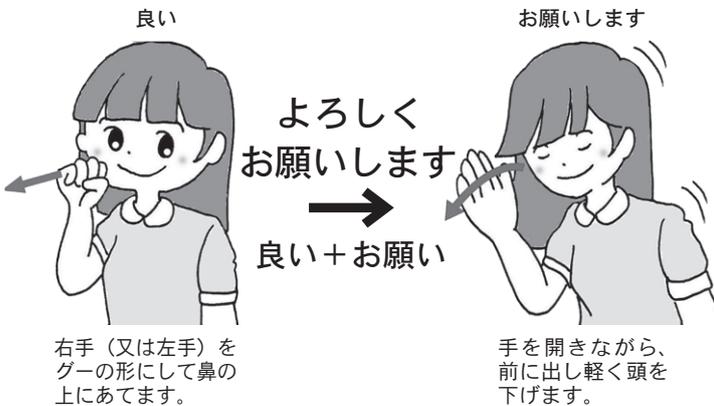
以前、友人と出かけた際、途中から車内が混んできてしまいました。車イスでなさいよ」と言った婦人がいました。婦人は下車の際、車イスが見えなかったと言って謝ってききました。でも、悔しさと一緒に行った友人にも嫌な思いをさせてしまったという気持ちは今も消えることはありません……。

公共交通機関はいろいろな方が利用します。お互いに気持ちよく利用したいものです。

手話にふれてみよう!

手話は言語です! あいさつ編

八千代市手話言語・障害者コミュニケーション条例
令和元年9月30日施行



右手(又は左手)をグーの形にして鼻の上にあてます。

手を開きながら、前に出し軽く頭を下げます。



きらめき支援センター
手話通訳者設置事業 FAX/TEL 047-485-8822
E-mail: hukusikai.setti@kind.ocn.ne.jp

八千代市身体障害者福祉会 Facebook → 動画を選択
(動画協力: 八千代市聴覚障害者協会)

福祉 あら カルト情報

★「日帰りバスツアー」参加募集!

日帰りバスツアーを開催します。仲間とともに出かけませんか?

日程 11月17日(金)
行き先 横浜中華街(自由行動)
配車 八千代市福祉センター

8時45発
9時発
勝田台駅北口 9時半発

対象者 市内在住で身障手帳所持者
定員 35名(定員になり次第締切)

※車イス常用者は4名迄
昼食 各自(自由行動となります)
参加費 一人 1,500円

締切 11月2日(木)
その他 付添が必要な方は各自で手配してください。また天候によってはコースの変更があります。他感染症予防に協力ください。



★「とっておきの作品展」作品募集!

作品展の開催に向けて作品を募集いたします。作品は障害当事者自らが制作した作品に限り、一人2点までとなります。

場所 オーエンス八千代市民ギャラリー
期間 12月6日(水)～10日(日)
申込 11月24日(金)まで

※作品の搬入などは後日、連絡させていただきます。

★「作品づくり」参加者募集!

ちぎり絵のワークショップを開催します。

日時 11月10日(金) 13時～15時
場所 オーエンス八千代市民ギャラリー
定員 20名(定員になり次第締切)
参加費 1人 500円

★「筆談会」参加者募集!

はじめの方も大歓迎です!

日時 11月6日(月) 13時半～
場所 八千代市福祉センター

★八千代市総合防災訓練

日時 11月12日(日) 10時～12時
場所 勝田台小学校など

★八千代市社会福祉協議会より

【令和5年度歳末たすけあい募金】

詳細は「ふくし八千代・10月号」掲載
対象 身体障害者(児)手帳1・2級など
締切 11月17日(金)17時到着迄有効

【地域懇談会】

地域福祉計画などの策定にあたり、計画に反映させていくために地区懇談会を開催します。◇阿蘇圏域10月28日(土) 睦圏域10月29日(日) 勝田台圏域11月3日(金)など
問合せ TEL 4833-3021

FAX 4833-3083
MAIL volunteer.yachio

@fukushi.yachiochias.jp

TEL 485-1245
FAX 485-1329



●「サービス調整について」

先月、60代男性宅の方へ支援のため訪問を行った。障害は、交通事故による頸椎損傷による四肢麻痺。普段の生活は、常に妻の介助が必要になる。

ご家族の要望は、「短期入所や生活介護を利用し入浴サービスを受けたい、自宅にいるより日中過ごす場所を紹介してもらいたい」との意向を受けサービスの調整を始めた。

しかし、八千代市内に送迎サービスを含め身体障害(重度)に特化した短期入所・生活介護の事業所がない。そのため、市内にある社会資源を基に「入浴・一日中の場所」を分けて利用する方法をご家族に提案させてもらった。

ご家族から「別々に分けるのではなく老人施設(デイサービス)見たいな施設を探して欲しい」との意見を頂いた。

できるだけ本人・家族の意向をもとにサービスを調整したいと思っているが、少ない社会資源をどのように組み立て調整ができるか、思いを巡らせることが相談支援専門員冥利に尽きる。

福祉会実績報告

- 福祉有償運送事業 3件
- ガイドヘルパー 派遣事業 182件
- 車イス貸出事業 7件
- 手話通訳者等派遣事業 (手話57件・要約3件) 60件
- 施設見学・実習者受入 7人

11月のひとしぐさ

《10月》

- 23日 福祉センター実務者会議
- 24日 手話にふれよう講座(毎週)
- 25日 手話奉仕員養成講座(毎週)
- 26日 高次脳機能障害者のつどい
- 27日 全国障害者スポーツ大会選手派遣書道講座
- 27日 笑顔のつどい
- 31日 事業間連絡会議

《11月》

- 1日 手話奉仕員養成講座(毎週)
- 6日 輝く未来会(20日)
- 7日 手話にふれよう講座(毎週)
- 10日 作品づくり
- 11日 秀明大学飛翔(自立協)
- 12日 “
- 16日 八千代市総合防災訓練協力
- 16日 派遣通訳者学習会
- 17日 日帰りバス旅行



機関紙「はばたき・第1号」が会報紙として発刊されてから今月号で555号を迎えた……毎月かかさずに発行していることから単純に46年と3ヶ月にわたる期間である……今や情報の収集などはパソコンやスマートフォンなどの媒体が主流になっている。紙ベースはいかかなものか?と問われるかもしれないが、機関紙を毎月楽しみに待っている方も少なくない……これからも楽しみにしている方がいる限り、発行していきたい……。

(こたけ)

この紙ははばたき職業センターで印刷しております
印刷・編集のご用命はぜひ『はばたき職業センター』まで!!